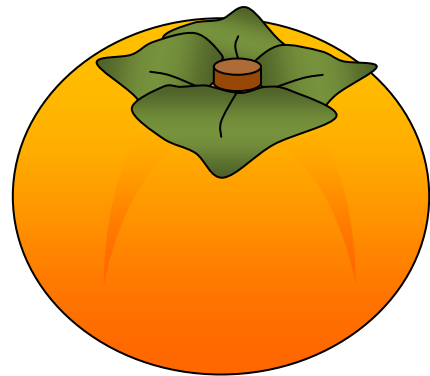
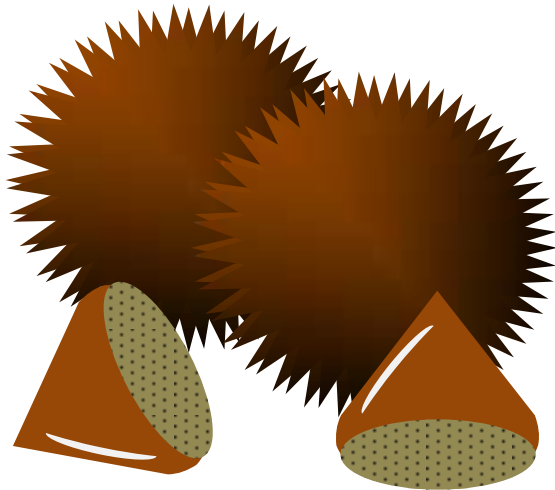



ワンポイントお絵描き

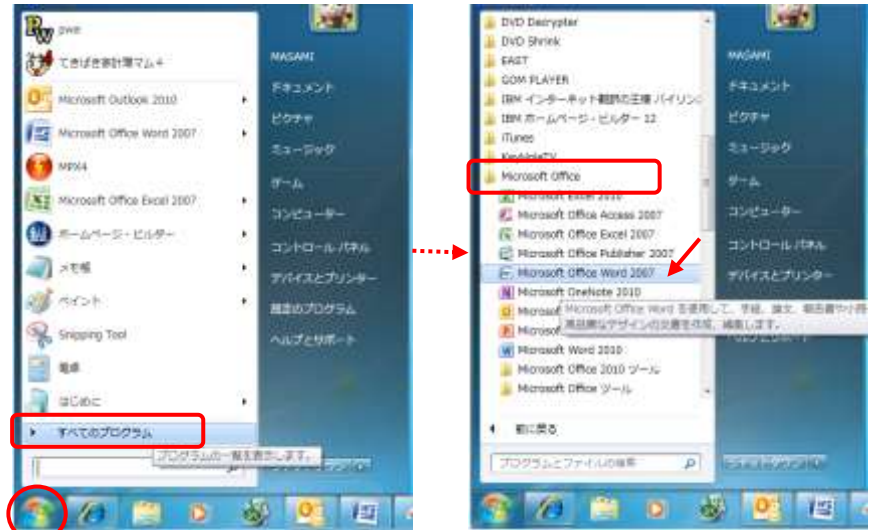
Word2007・Windows7



暮らしのパソコンいろは
早稲田公民館 ICT サポートボランティア

1. Word を起動しよう

- ①  (スタート)をクリックします。
- ② 《すべてのプログラム》をポイントし、《Microsoft Office》をクリックします。
- ③ 《Microsoft Office Word 2007》をクリックします。
Word が起動します




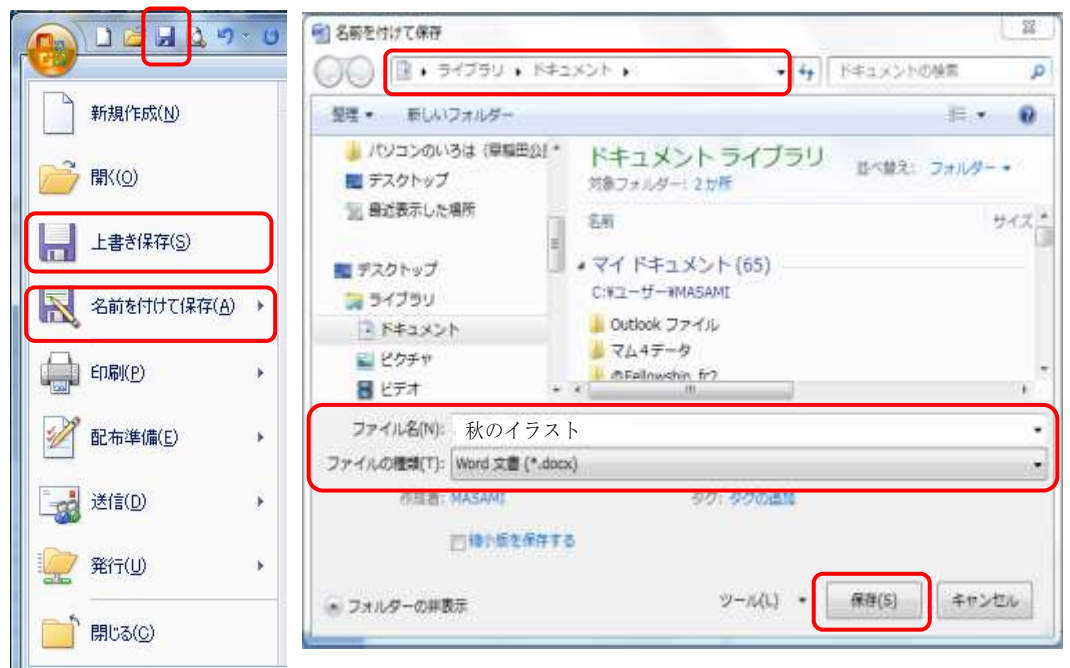
このテキストは、Word2007 用に作成したものです。

Word2010 で作成する場合は、

Word2007 と同じ操作ができるように、Word97-2003 文書形式で保存してから始めましょう。

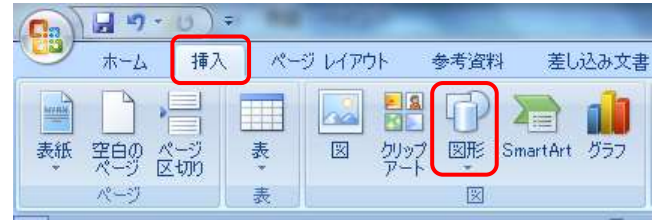
【ファイルの保存】

- ①  (Office ボタン) をクリック (Word2010 の場合は「ファイル」タブ) → 《名前を付けて保存》をクリックします。
《名前を付けて保存》ダイアログボックスが表示されます。
- ② 《ファイル名》を入力して、保存場所がドキュメントになっていることを確認し、《保存》をクリックします。
保存されるとタイトルバーにファイル名が表示されます。
Word2010 の場合、または Word2003 以前の Word でファイル開くことがある場合は、《ファイルの種類》をクリックし、《Word97-2003 文書》を選択して保存しましょう。
保存されるとタイトルバーにファイル名【互換モード】が表示されます。
- ③ イラストが完成したら、クイックアクセスツールバーの《上書き保存》または、Office ボタンをクリックし、《上書き保存》をクリックします。



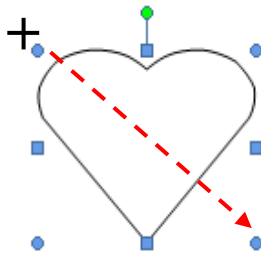
2. 図形のハート・円・月を使って「栗」を描こう

- ① 《挿入》タブ《図》グループの《図形》をクリックします。



図形の一覧が表示されます。

- ② 《基本図形》グループの《ハート》をクリックし、画面上でマウスポインタの形が **+** になったら斜め下にドラッグし、ハートを描きます。



図形は大きめに描いて、完成してから小さくしましょう。


- ※ 図形を挿入するとリボンに《**描画ツール**》の《**書式**》タブが追加されます。
図形の選択を解除すると書式タブは非表示になります。

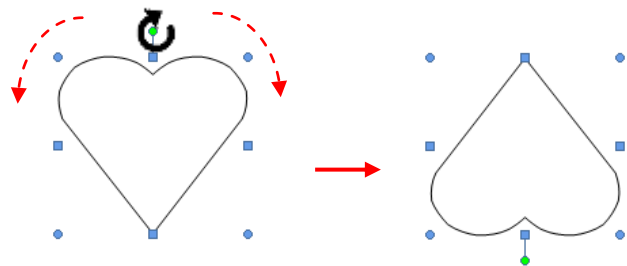
- ③ 図形（ハート）を選択（クリック）します。

図形の周りに○や□のハンドルが表示されます。

- ④ 回転ハンドル（緑の○）をドラッグして、ハートを180度回転させます。

【 図形の回転 】

回転ハンドル（緑色の○）にマウスポインタを置き、マウスポインタの形が  になったら図形を回転させる方向にドラッグします。



- ⑤ 《書式》タブ《図形のスタイル》グループの《図形の塗りつぶし》をクリックします。

色の一覧が表示されます。

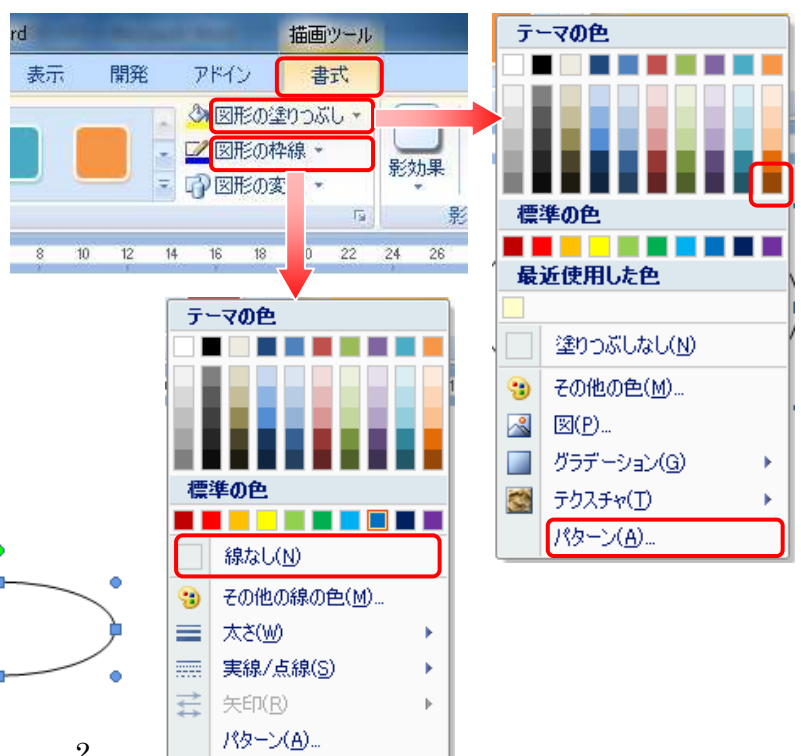
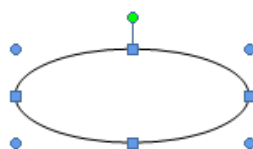
- ⑥ 《オレンジ、アクセント6、黒+基本色50%》をクリックします。

茶色でハートが塗りつぶされます。

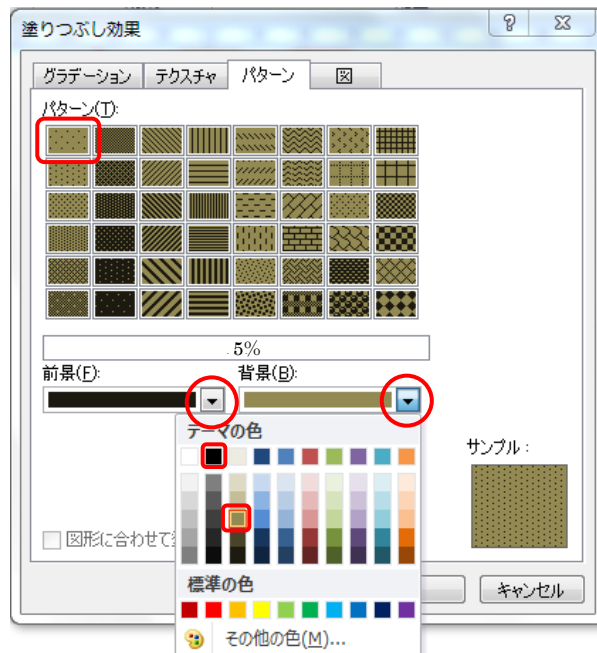
- ⑦ 《図形の枠線》をクリックし、《線なし》をクリックします。

図形の枠線が消えます。


- ⑧ 《基本図形》グループの《円/楕円》で右図のような楕円を描きます。



- ⑨ 《書式》タブ《図形のスタイル》グループの《図形の塗りつぶし》をクリックし、《パターン》をクリックします。
《塗りつぶし効果》ダイアログボックスが表示されます。
- ⑩ 《パターン》の一覧から《5%》を選択します。
- ⑪ 《前景》《背景》の色をそれぞれの右側にある▼をクリックし、《前景》を《黒・テキスト 1》、《背景》を《ベージュ、背景 2、黒+基本色 50%》にします。
- ⑫ 《サンプル》のプレビューを確認し、《OK》をクリックします。
楕円がパターンで塗りつぶされます。
- ⑬ 《図形の枠線》をクリックし、《線なし》をクリックし、図形の枠線を消します。
- ⑭ ハートの上に楕円を移動し、大きさを調整して栗の形にします。




【図形の移動】

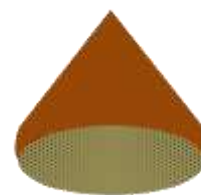
図形を選択し、マウスポインタの形がになったら移動したい位置にドラッグします。

キーボードの矢印キーを使うと、微細な移動ができます。

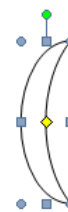
【大きさの変更】

図形を選択すると図形の周りに○と□のハンドルが付きます。ハンドルにマウスポインタを置き、マウスポインタの形がになったらドラッグします。

- 上下中央の□ハンドル・・・図形が縦に伸縮します。
- 左右中央の□ハンドル・・・図形が横に伸縮します。
- 四隅の○ハンドル・・・図形が縦横に伸縮します。**Shift**キーを押しながらドラッグすると縦横比を変えずに大きさを変更できます。



- ⑮ 《基本図形》の《月》をクリックして月を描き、《図形の塗りつぶし》から《白、背景 1、黒+基本色 5%》で塗りつぶします。
- ⑯ 《図形の枠線》をクリックし、《線なし》をクリックし、図形の枠線を消します。
- ⑰ 月を栗の上に移動し、大きさを調整して適度に回転させ配置します。
- ⑱ 栗が完成したらグループ化して1つの図にまとめます。



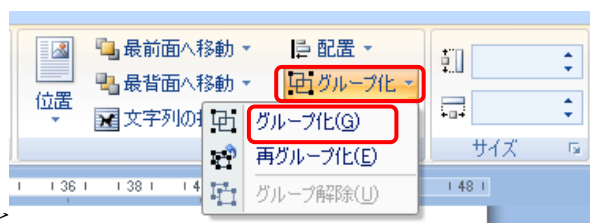
【グループ化】

グループ化する図形（ハート・楕円・月）を**Shift**キーを押しながら1つずつクリックします。

（それぞれの図形にハンドルが付きます）

《書式》タブ《配置》グループの《グループ化》をクリックし、《グループ化》を選択します。

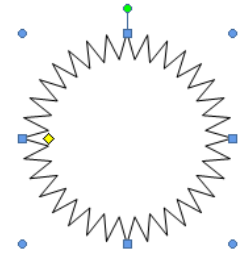
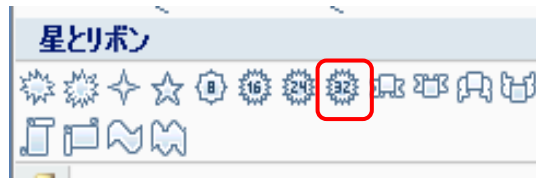
（グループ化された図形の周りにハンドルが付きます）



3. 図形の星 32 を使って「イガ栗」を描こう

- ① 《図形》の《星とリボン》グループの《星 32》をクリックし、イガ栗を描きます。

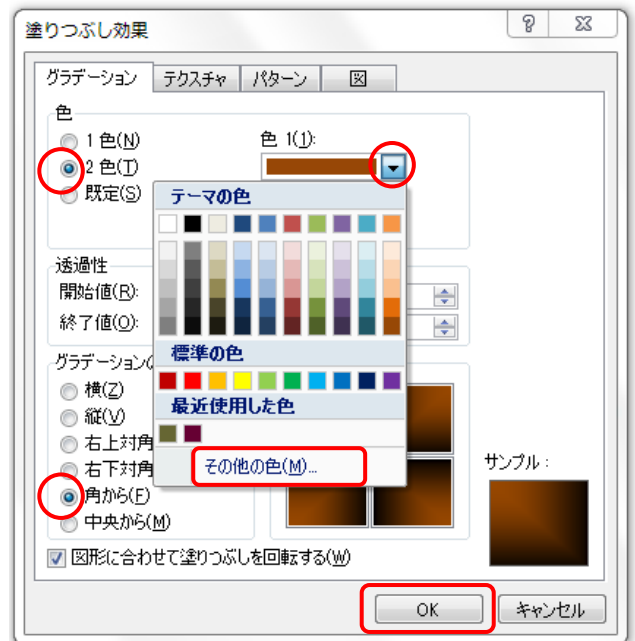
Shift キーを押しながらドラッグすると、縦横比が 1 : 1 の図形が描けます。



- ② 《書式》タブの《図形の塗りつぶし》をクリックし、《グラデーション》をポイントして、《その他のグラデーション》をクリックします。



《塗りつぶし効果》ダイアログボックスが表示されます。




- ③ 《色》の《2色》をクリックします。
色の設定が表示されます。
- ④ 《色 1》の▼をクリックし、《その他の色》をクリックします。

《色の設定》ダイアログボックスが表示されます。

- ⑤ 《標準》タブまたは《ユーザー設定》タブをクリックし、色の一覧から《こげ茶》を選択します。
《OK》をクリックし、《色の設定》ダイアログボックスを閉じます。
- ⑥ 《色 2》の▼をクリックし、《黒、テキスト 1》を選択します。
- ⑦ 《グラデーションの種類》から《角から》を選択し、《バリエーション》から左上のものを選択します。
- ⑧ 《サンプル》で設定したグラデーションを確認して《OK》をクリックします。
イガ栗にグラデーションの色が設定されます。



⑨ ≪**図形の枠線**≫をクリックして、≪**線なし**≫をクリックし図形の枠線を消します。

⑩ イガ栗の左側にある変形ハンドル(黄色いひし形)にマウスポインタを置き、マウスポインタの形が  になったら右側へ少しドラッグします。

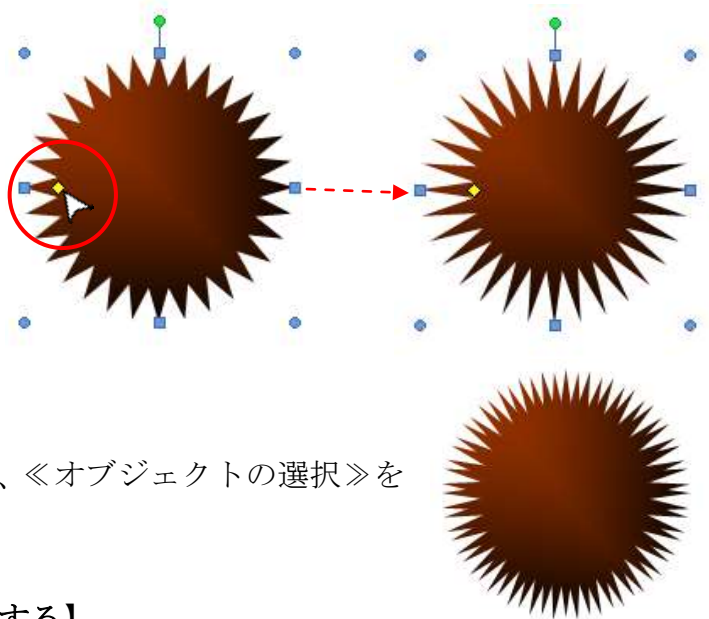
イガの長さ変わります。

⑪ イガ栗を **Ctrl** キーを押しながらドラッグし、コピーを作ります。

⑫ 二つのイガ栗を重ね、一方を少しだけ回転させてイガの数を増やします。


⑬ 完成したらグループ化します。

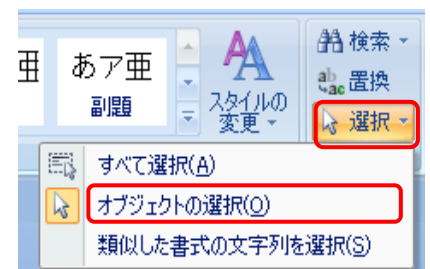
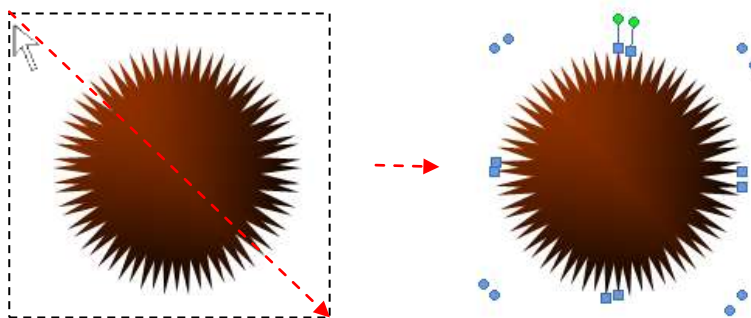
図形が重なっている場合や多数ある場合は、≪**オブジェクトの選択**≫を使って図形を選択します。



【オブジェクトの選択を使って図形を選択する】

≪**ホーム**≫タブ≪**編集**≫グループの≪**選択**≫をクリックし、≪**オブジェクトの選択**≫をクリックします。

マウスポインタの形が  に変わったら、選択する図形を四角ですべて囲むようにドラッグします。



※ **Esc** キーを押して≪**オブジェクトの選択**≫を解除しておきましょう。

※ グループ化は、選択した図形の上で右クリックして、ショートカットメニューから可能です。

【グループ化の解除】

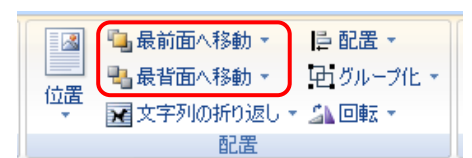
グループ化を解除したい図形を選択し、≪**書式**≫タブ≪**配置**≫グループの≪**グループ化**≫をクリックし、≪**グループ解除**≫をクリックします。



【図形の順序の変更】

図形は作成した順に上に重なります。

順序を変更したい場合は、図形を選択し、≪**書式**≫タブ≪**配置**≫グループの≪**最前面へ移動**≫・≪**最背面へ移動**≫をクリックします。



または、図形の上で右クリックして、ショートカットメニューの《順序》をポイントし、《最前面へ移動》・《最背面へ移動》をクリックします。

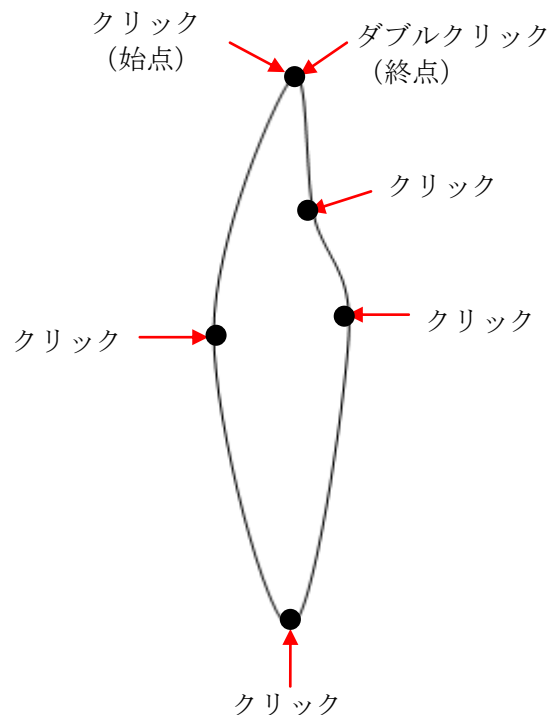
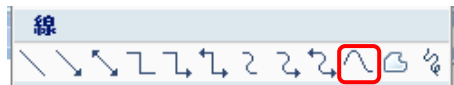
4. 曲線を使って「もみじ」を描こう

- ① 曲線を使ってもみじの葉の一部を描きます。
右図のような形を描きましょう。

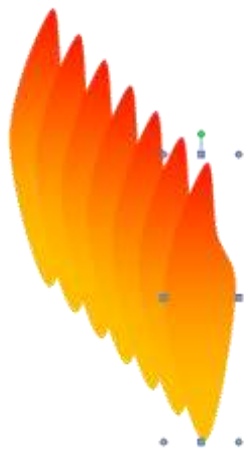
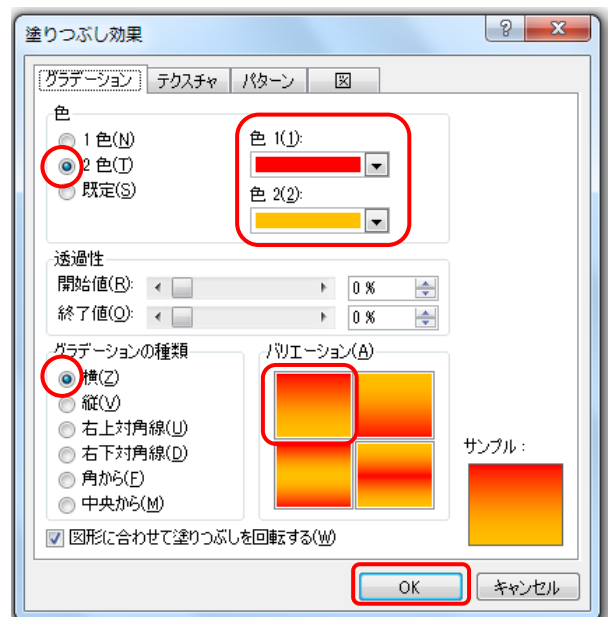
【曲線の描き方】

《図形》の《線》グループの《曲線》をクリックします。

始点をクリックし、曲げたい位置を次々とクリックして、終点をダブルクリックします。



- ② 《書式》タブ《図形の塗りつぶし》をクリックして、《グラデーション》をポイントし、《その他のグラデーション》をクリックします。
《塗りつぶし効果》ダイアログボックスが表示されます。
- ③ 《色》の《2色》をクリックし、《色1》に《赤》、《色2》に《オレンジ》を設定します。
- ④ 《グラデーションの種類》を《横》にして、《バリエーション》を左上のものを選択します。
- ⑤ 《サンプル》を確認して《OK》をクリックします。
- ⑥ 《図形の枠線》をクリックして、《線なし》をクリックし図形の枠線を消します。
- ⑦ **Ctrl**キーを押しながら、**D**キーを6回押します。
図形のコピーができ、合計7枚になります。



- ⑧ 大きさと傾きを調整して右図のように組み立てます。
完成したらグループ化をしておきましょう。



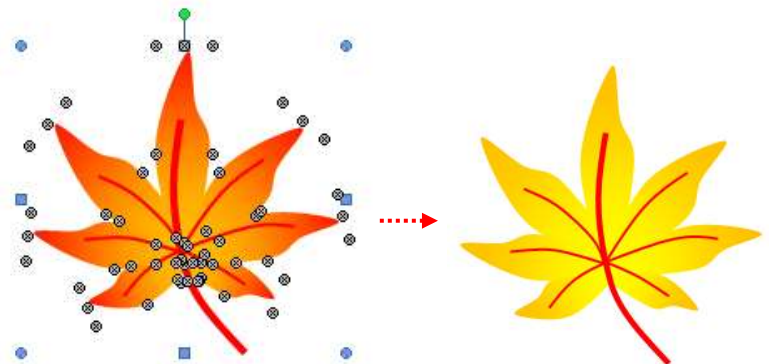
- ⑨ 葉を描いたときと同じように「曲線」で中心の葉脈を描きます。
- ⑩ 「図形の枠線」をクリックし、色の一覧から「赤」をクリックします。
- ⑪ 再び「図形の枠線」をクリックし、「太さ」をポイントして「2.25pt」をクリックします。
- ⑫ 残りの6本の葉脈を描きます。
- ⑬ 6本の葉脈を **Shift** キーを押しながらクリックし選択します。
- ⑭ 「図形の枠線」から色を「赤」、太さを「1pt」に設定します。
完成したら再度グループ化しましょう。



【グループ化した図形の色を変更する】

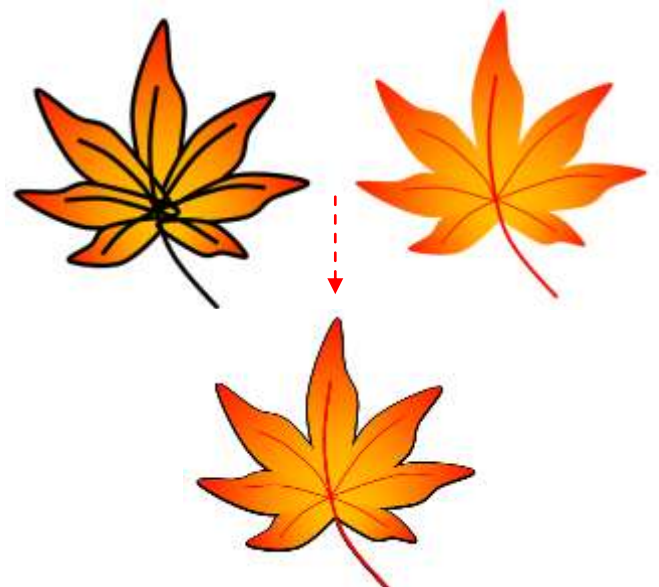
元の図形を残しておきたい場合は、コピーを作成しておきましょう。

- ① グループ化された図形をクリックします。
周りに○と□のハンドルが付きます。
- ② 次に色を変更したい部分をクリックすると、その図形の周りに ⊗ ハンドルが付きます。
複数ある場合は、**Shift** キーを押しながら図形を選択します。
- ③ 塗りつぶし色を再設定します。
⊗ ハンドルが付いていた図形の色だけが変更されます。



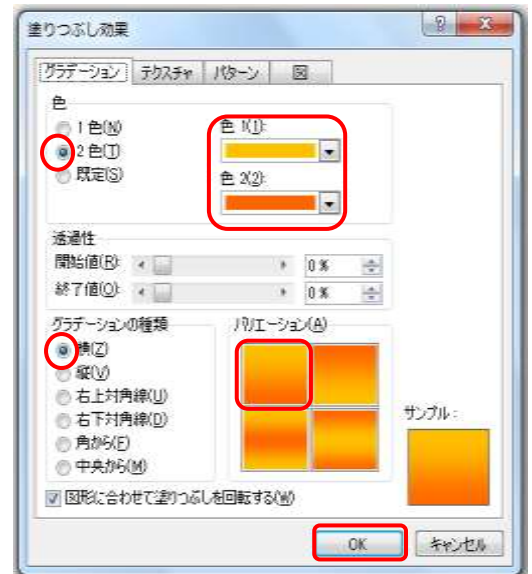
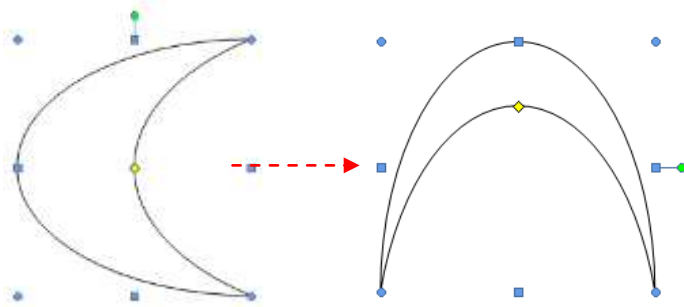
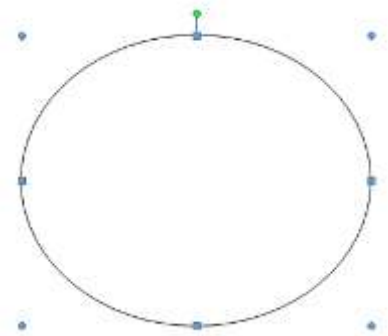
【グループ化した図形の周りに枠線を付ける】

- ① グループ化した図形のコピーを作ります。
- ② 元の図形を選択し、「図形の枠線」から色（黒）と太さ（3pt）を設定します。
- ③ コピーした図形を上重ね、大きさと位置を調整します。
完成したらグループ化しましょう。

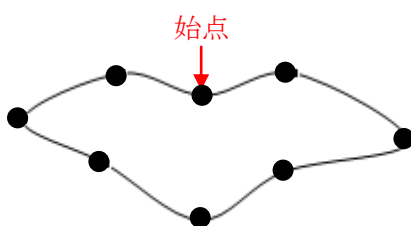


5. 既定の図形と曲線を使って「柿」を描こう

- ① 《基本図形》グループの《円/楕円》をクリックし、右図のような楕円（柿の実）を描きます。
- ② 《書式》タブ《図形の塗りつぶし》をクリックして、《グラデーション》をポイントし、《その他のグラデーション》をクリックします。
《塗りつぶし効果》ダイアログボックスが表示されます。
- ③ 《色》の《2色》をクリックし、《色1》に《オレンジ》、《色2》にその他の色から《濃いオレンジ》を設定します。
- ④ 《グラデーションの種類》を《横》にして、《バリエーション》を左上のものを選択します。
- ⑤ 《サンプル》を確認して《OK》をクリックします。
- ⑥ 《基本図形》グループの《月》をクリックし、下図のような月を描きます。
- ⑦ 月を回転させ、変形ハンドルで変形させて下図のような形にします。



- ⑧ グラデーションから《塗りつぶし効果》ダイアログを表示させ、色は楕円（柿の実）と同じにし、《グラデーションの種類》を《縦》、《バリエーション》を左上のものを選択し、《OK》をクリックします。
- ⑨ 《図形の枠線》から《線なし》を選択します。
- ⑩ 楕円と月の大きさを調整して組み合わせ、右図のようにします。
- ⑪ 《線》グループの《曲線》をクリックして、下図のような形（柿のへた）を描きます。

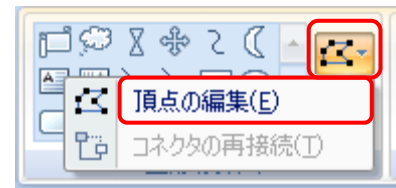
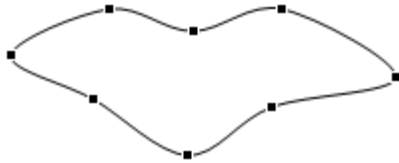




始点をクリックし、●の位置を次々とクリック。終点（始点の上）をダブルクリックします。

- ⑫ 描いた図形を編集して整えます。
曲線やフリーフォーム、フリーハンドで描いた図形は、頂点の編集を使って編集することができます。

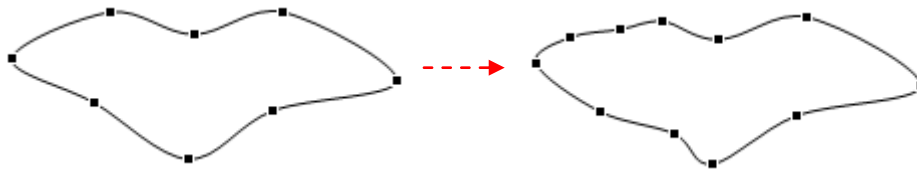
【図形の編集】

図形を選択し、《書式》タブ《図形の挿入》グループの《図形の編集》をクリックして《頂点の編集》をクリックすると、図形の線の上に■が付きます。(クリックした点で曲げる位置です)



- 曲げる位置を変更するとき、■をポイントし、マウスポインタの形が  になったら曲げたい位置にドラッグします。
- 曲げる位置を追加したい場合は、追加する位置の曲線の上にマウスポインタを置き、マウスポインタの形が  になったら任意の位置にドラッグします。(■が追加されます)
- 曲げる位置が不要になったときは、不要な■の上で右クリックし、ショートカットメニューの《頂点の削除》をクリックします。(■が消えます)

下図のように頂点の編集で図形を編集してみましょう。



- ⑬ 《図形の塗りつぶし》でグラデーションを設定します。

《色》：2色

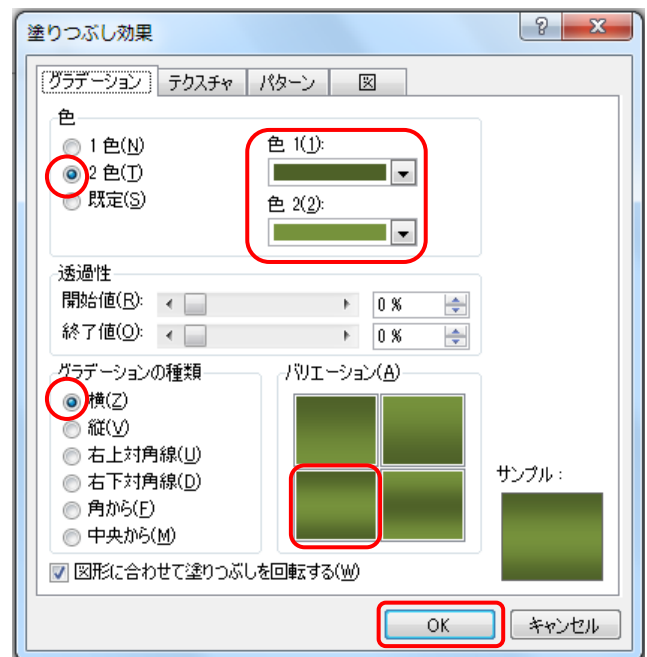
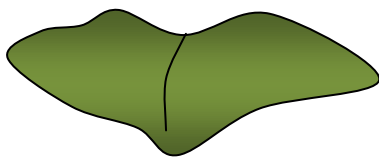
《色1》：オリーブ、アクセント3、黒+基本色50%

《色2》：オリーブ、アクセント3、黒+基本色25%

《グラデーションの種類》：横

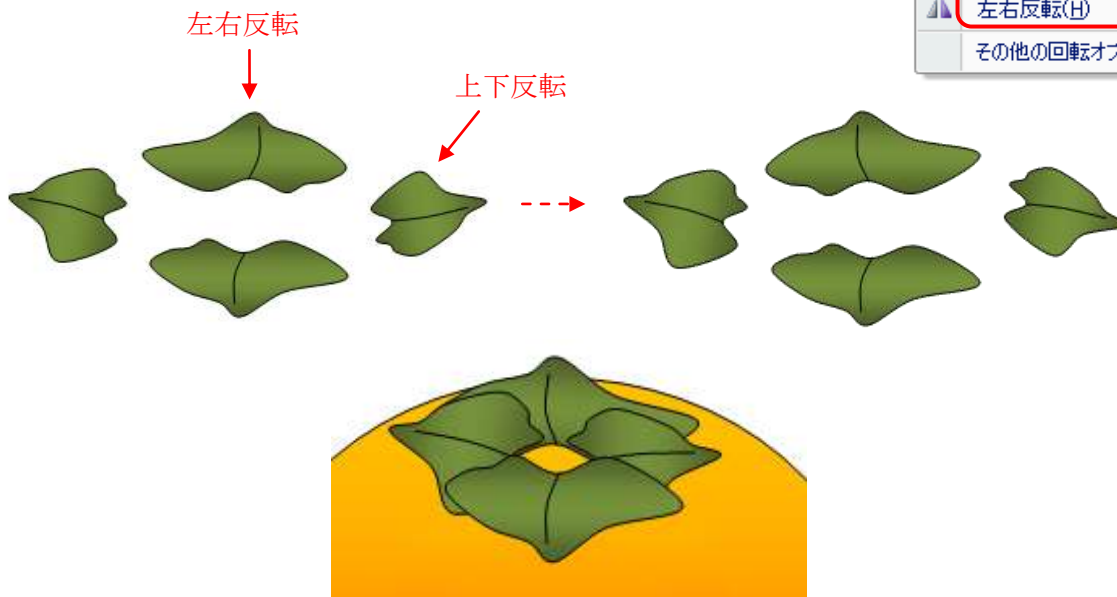
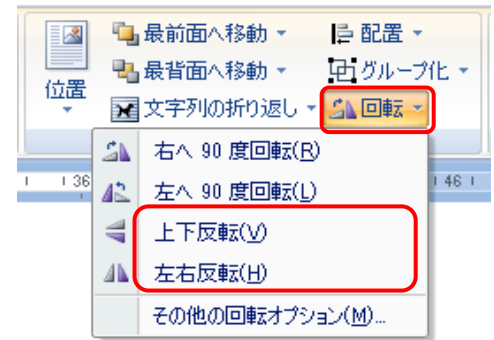
《バリエーション》：左下

- ⑭ 中央に曲線で筋を描きます。
完成したらグループ化しましょう。

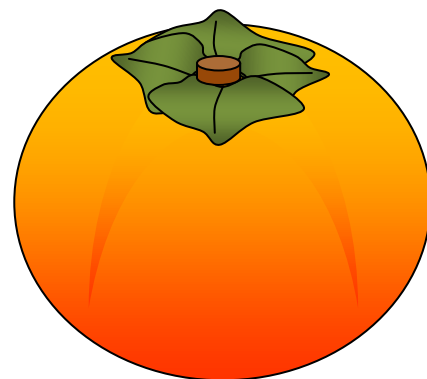


- ⑮ 柿のへたをコピーして4枚にします。(Ctrlキーを押しながらDキーを3回押す)

- ⑯ 柿の実の上に大きさと傾きを調整して配置します。
 図形を反転する場合は、図形を選択して、《書式》タブ《配置》グループの《回転》をクリックし、《上下反転》や《左右反転》を選択しましょう。



- ⑰ 《基本図形》グループの《円柱》で円柱を描いて、変形ハンドルを下にドラッグし、断面の広さを調整します。
 色を茶色にしましょう。
- ⑱ 大きさを調整して、へたの中央に配置します。
 柿が完成したらグループ化しましょう。



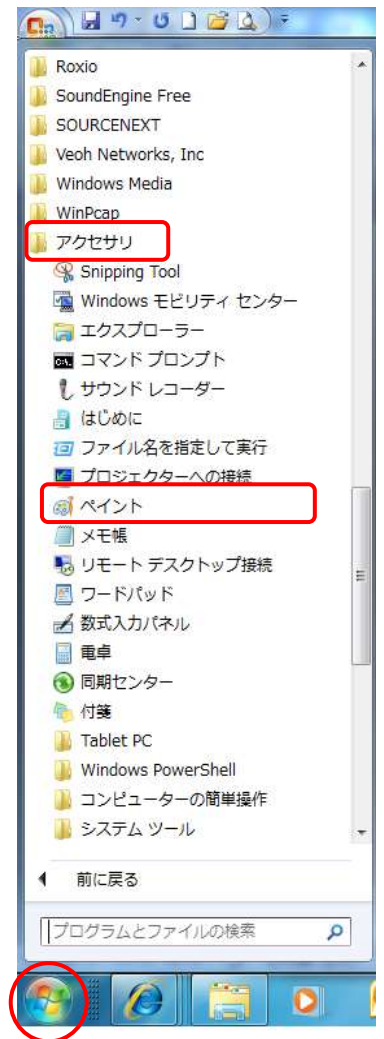
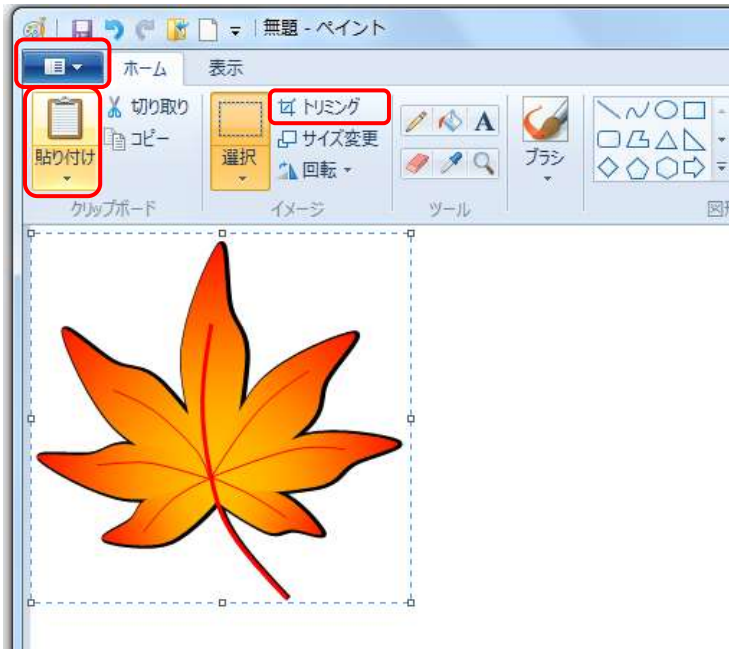
6. 画像として保存しよう

図形を使って作成したイラストを、画像としてピクチャに保存しましょう。
 画像として保存すると、いろいろなアプリケーションで利用できるようになります。

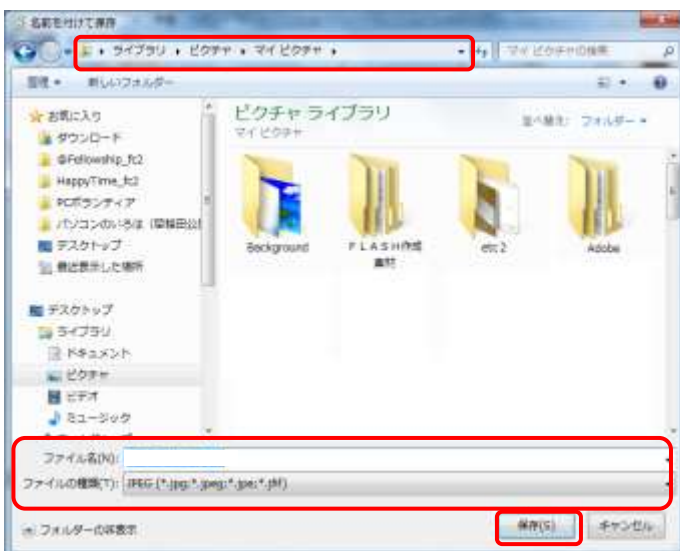
- ① 完成したイラストを選択し、《ホーム》タブ《クリックボード》グループの《コピー》をクリックします。



- ② ペイントを起動します。
 《スタート》をクリック→《すべてのプログラム》をポイント→《アクセサリ》をクリック→《ペイント》をクリック
- ③ ペイントの《ホーム》タブ《クリップボード》グループの《貼り付け》をクリックします。
 ペイントにイラストが選択された状態で貼り付けられます。



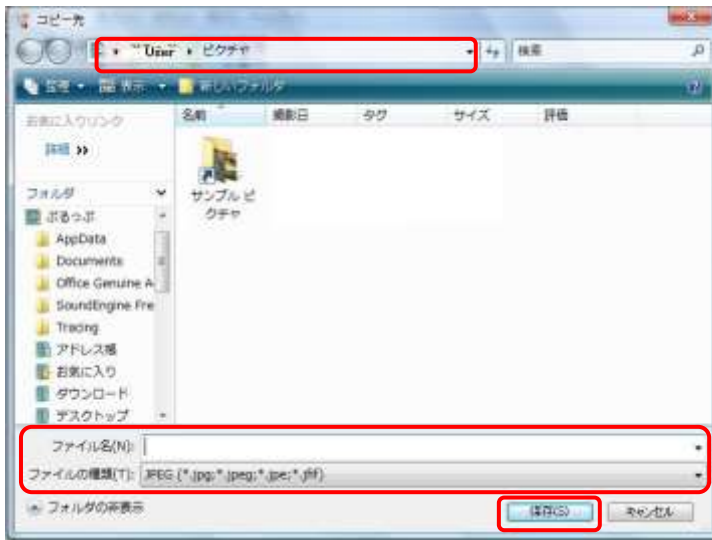
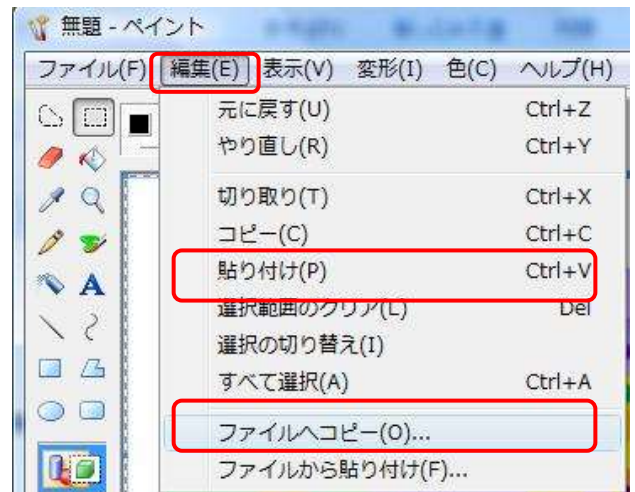
- ④ 《イメージ》グループの《トリミング》をクリックします。
 ペイントのキャンバスがイラストに合わせてトリミングされます。
- ⑤ [] (ペイント) をクリックします。
 《Backstage ビュー》が表示されます。
- ⑥ 《名前を付けて保存》をポイントし、右側に表示された一覧から保存形式を選択します。
 《名前を付けて保存》ダイアログボックスが表示されます。



- ⑦ 《ファイル名》を入力し、保存場所が《ピクチャ》になっていることを確認して、《保存》をクリックします。

OS が Windows vista 以前の《ペイント》を使用する場合

- ① ペイントを起動したら、メニューバーの《編集》をクリックし、《貼り付け》をクリックします。ペイントにイラストが選択された状態で貼り付けられます。
- ② 選択された状態で《編集》をクリックし、《ファイルへコピー》をクリックします。《コピー先》ダイアログボックスが表示されます。



- ③ 《ファイル名》を入力して、《ファイルの種類》を選択し、保存場所が《ピクチャ》になっていることを確認して《保存》をクリックします。

【 画像の保存形式 】✧ **BMP (ビーエムピー)**

Windows で標準的に使われている画像形式。無圧縮なためにファイル容量が大きい。

✧ **JPEG (ジェイペグ)**

圧縮によって画質とファイルサイズが変化する形式。圧縮して劣化したものは元には戻らない。デジカメ画像や Web での写真画像に利用されている。

✧ **GIF (ジフ)**

扱える色数が最大 256 色の画像形式。使用する色数の少ないイラスト画像などを保存するのに向く。主に Web 用に使われる。

✧ **PNG (ピング)**

Web 上での画像表示を目的として作られた。GIF 形式と似ているが、扱える色数は最大 280 兆色とはるかに多い。

✧ **TIFF (ティフ)**

画質を劣化させることなく圧縮できる。この画像形式にはさまざまなバリエーションがあるため、互換性にやや問題がある。

【ホームページの紹介】

★ 暮らしのパソコンいろは (講座予定)

<http://ww41.tiki.ne.jp/~nagao/kurasinopasokoniroha.html>

★ Happy Time (過去の講座)

<http://happytime88.web.fc2.com/>